

桐 生 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

開 会	令和5年1月16日（月）																
閉 会	令和5年1月16日（月）																
場 所	市役所本館3階 特別会議室																
出席者	教育長 小林 一 弘 委員 板 橋 英 之 委員 山 野 玲 子 委員 飯 山 千 里 委員 松 本 昭 彦																
欠席者	なし																
説明のため 出席した職員	<table border="0"> <tr> <td>教育部長</td> <td>戸 部 裕 幸</td> </tr> <tr> <td>教育部参事</td> <td>飯 泉 尚 士</td> </tr> <tr> <td>総務課長</td> <td>小 山 貴 之</td> </tr> <tr> <td>教育未来室長</td> <td>原 橋 貴 史</td> </tr> <tr> <td>教育支援室長</td> <td>渡 邊 真 宏</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>河 合 恵 子</td> </tr> <tr> <td>文化財保護課長</td> <td>萩 原 清 史</td> </tr> <tr> <td>図書館長</td> <td>浅 野 都</td> </tr> </table>	教育部長	戸 部 裕 幸	教育部参事	飯 泉 尚 士	総務課長	小 山 貴 之	教育未来室長	原 橋 貴 史	教育支援室長	渡 邊 真 宏	生涯学習課長	河 合 恵 子	文化財保護課長	萩 原 清 史	図書館長	浅 野 都
教育部長	戸 部 裕 幸																
教育部参事	飯 泉 尚 士																
総務課長	小 山 貴 之																
教育未来室長	原 橋 貴 史																
教育支援室長	渡 邊 真 宏																
生涯学習課長	河 合 恵 子																
文化財保護課長	萩 原 清 史																
図書館長	浅 野 都																
事務局職員 出席者	<table border="0"> <tr> <td>庶務係長</td> <td>山 本 江美子</td> </tr> <tr> <td>庶務係（担当）</td> <td>小 林 奈美子</td> </tr> </table>	庶務係長	山 本 江美子	庶務係（担当）	小 林 奈美子												
庶務係長	山 本 江美子																
庶務係（担当）	小 林 奈美子																
時 間	開 会 午後 2 時 00 分 閉 会 午後 2 時 31 分																

提 出 議 案		
議 案 番 号	件 名	結 果
	議案なし	
発 言 者	発 言 内 容	
教育長	<p>はじめに、定例会開始前に市民憲章の唱和を行っておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から全員で大きな声を出すのは控えたいと考えておりますので、本日は市民憲章の唱和はなしということでお願いします。状況が改善しましたら、市民憲章の唱和をお願いしたいと思います。なお、発言中はマスクの着用をお願いします。聞きづらいということがありましたら、聞き直していただければと思います。</p> <p>それでは、これより桐生市教育委員会 1 月定例会を開会いたします。ただいまの出席者は、5 名であります。直ちに会議を開きます。</p> <p>日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、会議規則第 18 条の規定により、板橋委員を指名いたします。</p> <p>日程第 2 会期決定の件を議題といたします。お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日 1 日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。</p> <p><異議なしの声></p>	
教育長	<p>ご異議なしと認めます。よって、会期は本日 1 日と決定いたしました。</p> <p>日程第 3 事務報告についてを議題といたします。課ごとに順次報告をお願いいたします。</p> <p>(総務課から順次、建制順に事務報告〔コロナ対策状況報告含む〕)</p>	
教育長	<p>ただいまの事務報告について、質疑に入ります。何かございますか。</p>	
板橋委員	<p>4 ページの「桐生市いじめ防止子ども会議」について、オンライン開催とありますが、内容を教えてください。</p>	
教育支援室長	<p>「桐生市いじめ防止子ども会議」につきましては、このところオンラインで開催させていただいております。学校区ごとに集まって実施した年もありましたが、オンライン開催にすることで違う学校と関わることができ、いろいろな情報を交換することができます。会議の内容としましては、いじめ防止に関して、特に、学校で全校的に取り組んでいることを代表の生</p>	

板橋委員	<p>徒が発表し合い、お互いの学校の良いところを真似できるようにという内容になっています。</p> <p>今はオンラインで簡単に繋がることができますので、いじめ防止だけでなく、各校で行っている SDGs に関する取組みを発表し合うなども良いと思います。特に、問題発見能力が重視されている中で、それを養うにはいろいろな情報を得て、自分で考えてまとめて人前で発表するということがとても重要になります。そのためにも、オンラインによる交流を活発に行うことを、ぜひ桐生市の特色ある教育として行っていただきたいと思います。</p> <p>また、上毛新聞が開催する「GUNMA PROGRAMMING AWARD」については大学も関係していますが、例えば、サイエンスドクターと連携して「GUNMA PROGRAMMING AWARD」のような催しを行うのも良いと思います。特に、商業高校の生徒さんには非常に向いていると思いますので、サイエンスドクターと連携していたり、或いは、商業高校そのものを IT 関連に特化して改組したりするというのも良いと思います。</p>
教育長	<p>オンラインを利用することで今までできなかったことができるようになっていきますね。</p>
板橋委員	<p>移動しなくていいですし、他の学校の生徒さんがどんなことを考えているのか知ることとはとても刺激になると思います。</p>
教育長	<p>他に何かございますか。</p>
山野委員	<p>まずは、図書館のビブリオバトルの開催についてお世話になりました。今後、コロナが緩和し参加者を増やして実施できるようになるといいなと思います。</p> <p>話は変わりますが、年末に、県教育委員会の協議会から教職員の多忙化解消に向けた具体的な提言が出されましたが、先日いただいた桐生市の管理職研究協議会の資料においても、校長や教頭、園長などが桐生市の課題に取り組んでくださっている様子が伺えました。年度末、そしてコロナ禍でいろいろな対応が大変な中、研究テーマを掲げて多忙化解消に向けた実践を重ねてくださっている資料を読ませていただき、規模の違いがある中で学校間の差が生じることは仕方ないことだと思いつつも、特に、小規模な学校が多い小学校ではどこも人が足りていないのだなと改めて感じました。資料を見ますと、中学校は事務職員や教務主任など学校の役割を担う人がいるのですが、小学校では教頭が何でもやっているという学校があります。業務改善のためにシステムを変えることはエネルギー、人をかける</p>

	<p>必要がありますし、今変えないと来年が変わらないということもありますので、学校の教務や事務の業務改善についても専門性の面で教育委員会がフォローするなど推進していただけると、さらに業務改善が進むのではないかと思います。いただいた資料から学校現場の様子がよく分かりましたし、県教委も提示している中ですので、現場を良くしていけるように教育委員会から後押ししていただきたいと思います。</p>
教育支援室長	<p>県から提言が示されましたが、学校だけでは対応が難しい部分がありますので、教員はもちろんですが保護者や地域の皆さまにもご理解をいただきながら具体的に進められるように教育委員会としてバックアップしていきたいと思います。</p>
教育長	<p>あれだけ細かく具体的な事例を挙げながらの通知というのは珍しいですね。それだけ、我々もしっかりと取り組んでいかなければならないということだと思います。 他に何かございますか。</p>
飯山委員	<p>以前いただいた幼稚園関係の資料に、令和7年度から幼稚園2園、保育園2園、こども園1園というように市立の園数を縮小してやっていくということが書いてあるのですが、こども家庭庁ができることによる影響や教育委員会の幼児教育への関わり方はどのようになるのでしょうか。</p>
教育支援室長	<p>子どもの数が減少していますので、これまで行われてきたダイナミックな教育活動が、園の小規模化に伴いまして中々できない、うまく推進できないという現状があります。幼稚園、保育園についてはそういった状況ですが、今後はこども園という形も考えられますので、こども園の幼稚園型・保育園型・幼保連携型というタイプをよく精査しまして、今まで培ってきた幼児教育のベースとなる幼稚園の教育活動が活かせるように考えていきたいと思います。なお、それらを括る組織については検討中ですので、県や国の動向を注視しながら、市としてもベストな組織で対応できるように進めていきたいと思います。</p>
飯山委員	<p>さまざまな育ちの子が学校で一緒になるというのが公立の良いところかもしれないですので、平均的な園というよりは特色ある園がいくつもできるといいと思います。また、幼児教育のセンター的な役割や、濃縮される分レベルが上がるということもあるのではないかと思いますので、楽しみにしています。</p>

教育長	ありがとうございます。他に何かございますか。
松本委員	<p>3点あるのですが、最初の2点はお願いです。1点目は、先ほどお話しされた「桐生市いじめ防止子ども会議」について、内容は取組んでいることに関する意見交換ということでしたが、ただ、これをやっていますという発表で終わらないで、その先、いじめをなくすためにはどうしたらいいかという意見交換をしていくことが重要だと思います。</p> <p>もう1点は、教育研究所において、幼稚園訪問を手厚くやっていただいています。これから幼稚園教育が難しくなっていく面があると思います。訪問する中で、教育研究所が捉えている幼稚園の課題は何なのか、後で教えていただきたいと思います。</p> <p>3点目は、中央公民館の包括連携協定事業について、講座の内容はどういったものでしょうか。</p>
生涯学習課長	桐生市と明治安田生命保険相互会社が包括連携をしている関係で、保険会社の方から提供していただいているメニューの中から、今回は認知症予防講座を選びました。詳細につきましては、現在持ち合わせておらず、申し訳ありません。
松本委員	官民学の連携もありますので、こういった形で包括的に連携することは良いことだと思います。また、保険会社は社会の課題になる部分を請け負っていますので、その知見が行政に反映されるのはとても良いと思います。
生涯学習課長	前年度は睡眠に関する内容で講座を行う予定でしたが、コロナの影響で中止になりました。今回は仕切り直しということで改めて企画しております。また、講座の他に、「大人の塗り絵」ということで、明治安田生命さんから提供していただいた素材を各公民館に置いております。塗り絵をすることで手先の運動にもなりますので、公民館を利用される方に塗り絵をご自宅に持ち帰っていただき、塗っていただいております。この塗り絵は大変好評で、枚数が足りなくなり追加でお願いすることもあります。
松本委員	ありがとうございました。
教育支援室長	先ほどの「桐生市いじめ防止子ども会議」についてですが、松本委員がおっしゃったように、いじめ問題について学校間を超えて児童・生徒、保護者等が共に考えるという会議の目的がありますので、今年度も、前半は各校が発表を行い、そのあとに質問の時間の中で他校の課題を解決するためにはどんなことをしたらよいかというような話し合いの時間を設けてお

<p>松本委員</p>	<p>ります。その中でどのような意見が出るかまだ分かりませんが、子どもたちの意見等をヒントにしながら子どもたち自身が考えて解決に繋げられるような会にできるよう、限られた時間の中ではありますが工夫をしていきたいと考えております。</p> <p>いじめ問題については、大人ではなく子どものレベルで考えていろいろな対策をしていくべきだと思います。子どもの社会のいろいろな出来事を先生たちが知れるような意見交換の場になると期待しています。</p>
<p>教育長</p>	<p>以前は、中学生と小学生を合わせてグループを作って発表していましたが、そのやり方も良いところはあると思いますが、どうしても年上のお兄さん、お姉さんに頼ってしまう面があったと思います。今回の組み合わせであれば意見が交換しやすいので、解決に繋がる意見も生み出しやすいかもしれないですね。期待したいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>質疑も出尽くしたようですから、これをもって質疑を終結いたします。</p> <p>日程第4 次回以降の教育委員会定例会について確認いたします。2月定例会については、2月6日(月)午後2時から、美喜仁桐生文化会館 国際会議室での開催を予定しています。3月定例会については、3月6日(月)午後2時から、市役所本館3階 特別会議室での開催を予定しています。次に、4月定例会の予定について、事務局からご提案願います。</p>
<p>教育部長</p>	<p>4月定例会については、4月19日(水)午後2時からの開催をご提案申しあげます。</p>
<p>教育長</p>	<p>4月定例会については、4月19日(水)午後2時からという提案がありました。よろしいでしょうか。</p> <p><異議なしの声></p>
<p>教育長</p>	<p>ご異議なしと認めます。それでは、4月19日(水)午後2時に予定させていただきます。会場は、追って、ご連絡いたします。</p> <p>以上で、本日の日程は終了いたしました。これをもって、桐生市教育委員会1月定例会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。</p>